

# 第10回内閣府イノベーション政策強化推進のための 有識者会議「核融合戦略」

## フュージョン産業の促進に関して

令和7年3月24日  
フュージョンエネルギー産業協議会  
京都フュージョニアリング（株）  
小西哲之

# 産業化に向けた提言

- 自国産業化の道筋

## 国内市場の確保

- ✓ 国内にはフュージョン関係技術を広範に保有しているが、（それ自体は国内の強みであるものの）技術進展度の向上は継続して必要であり、民間を含む多様な事業機会に打って出ながら産業振興を進めていくべき

## Neutron・Nuclear実証

- ✓ フュージョン環境試験・技術（フュージョン反応・炉工学システム）が必須

## 早期の統合試験実証

- ✓ 早期の統合実証（システムインテグレーション）が必須

- 国内でのフュージョンプラントの推進

**広範な産業スコープを持つフュージョンの魅力的な特性**から二次産業展開や建設・金融など関連産業への波及も見込める**産業発展**・（コア技術内部化による）**経済安全保障**・**地域振興**にも**貢献しうる**

上記TRL向上に向けパイロットプラント推進は産業化・国際競争力の観点で重要  
そのため、**フュージョン装置の立地（立地要件・地域連携）**に関する議論は必須

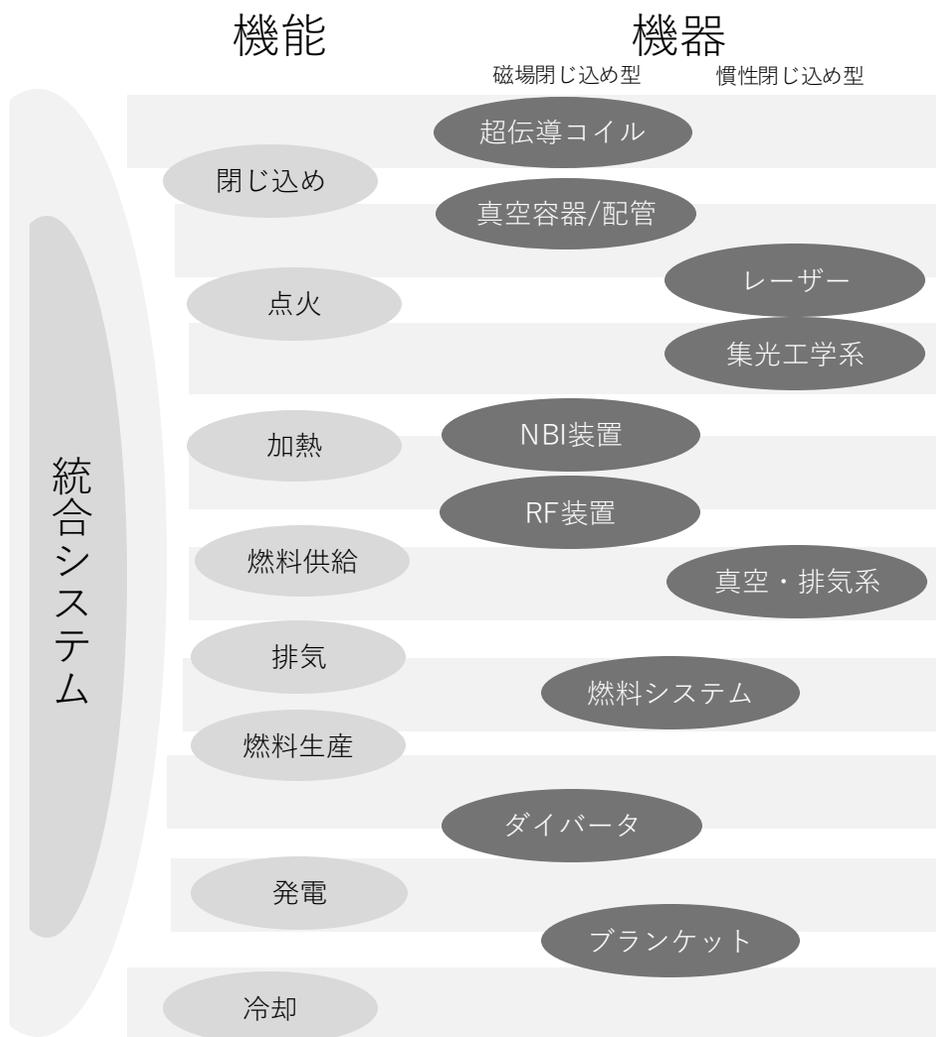
# “早期”パイロットプラントの推進（多様な国内技術の統合） = 国内産業化



**周辺領域も含めたフュージョンの  
自国産業化・競争力強化が重要**

# “早期”パイロットプラントの推進（多様な国内技術の統合）＝国内産業化

周辺領域も含めて多様な技術を早期に集約させることが、フュージョンの自国産業化・競争力強化の道筋



## 今後に向けた課題

### メッセージ①

ITER実績の技術（コイル、真空容器など）の更なるTRL向上により、国内産業を堅持・強化

→国内技術の確保

### メッセージ②

主要機器（NBI、ダイバータなど）の国内産業化が重要

→キー技術を研究分野から産業化へ

### メッセージ③

Neutron・Nuclear Techの検証が急務

→フュージョン環境試験により、国内技術TRLを向上

### メッセージ④

パイロットプラントの推進（2030年代の発電実証）

→立地・システムインテグレーション・フュージョン環境試験・安全規制・社会受容の検討を加速する